

THE RECORD

RIAJ 社団法人 日本レコード協会

RECORDING INDUSTRY ASSOCIATION OF JAPAN

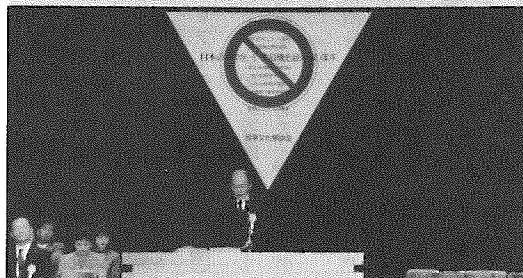
平成8年3月1日発行

〒104 東京都中央区銀座7-16-3 Tel (3541) 4411(代)

平成8年3月号

No. 436

音楽文化懇談会再販擁護総決起大会



1996年2月22日正午より、東京都千代田区日本都市センター・ホールにて、音楽文化懇談会主催による「レコード、CDの再販擁護総決起大会」を開催致しました。

決起大会は、作家、実演家、マネージメント、音楽出版社、レコード会社、全国小売・流通業者等音楽関連産業に携わる約一、三〇〇名が一堂に会し、再販擁護のアピールを行

音楽文化懇談会 レコード、CDの 再販擁護総決起大会開催！

音楽文化懇談会再販擁護総決起

うことを目的としたもので、国会議員の方々、音楽文化懇談会構成10団体代表者、作家、アーティスト等多

数ご出席され、盛大に催されました。

また、満場一致でレコード、CDの再販存続を望む大会決議を採択致しました。大会決議は、同日、音楽文化懇談会代表者により、文化庁、通産省、公正取引委員会に提出され

ました。

また、大会終了後、大会参加者全員で、「音楽文化を守るぞ！レコード、CDの再販制度を護るぞ！」のスローガンのもと、国会、関係官庁周辺をデモ行進し、再販存続をアピールしました。

なお、ご出席頂きました国会議員21名のお名前は以下の通りです。

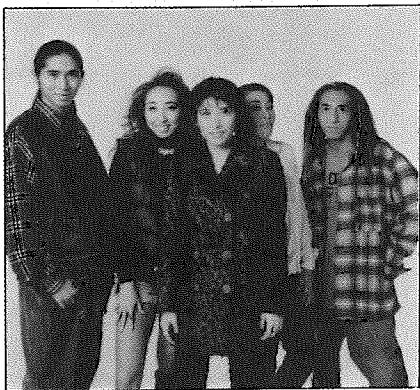
荒木清寛、今井澄、枝野幸男、大口善徳、大野由利子、片岡武司、聰濤弘、塙川正十郎、嶋崎譲、島村宜伸、高橋一郎、竹山裕、中野寛成、西博義、日笠勝之、福島豊、水野清、宮路和明、村上誠一郎、持永和見、山名靖英。（五十音順・敬称略）

ました。

また、大会終了後、大会参加者全員で、「音楽文化を守るぞ！レコード、CDの再販制度を護るぞ！」のスローガンのもと、国会、関係官庁周辺をデモ行進し、再販存続をアピールしました。



第10回日本ゴールドディスク大賞 決定!



日本ゴールドディスク大賞（邦楽）の
t r f

M Y L I T T L E L O V E R
B'z
MY LITTLE LOVER
(バップ)
正味売上数
アルバム 五、二三六、四七六枚
シングル 三、七八四、三一四枚

M Y L I T T L E L O V E R
B'z
MY LITTLE LOVER
(バップ)
正味売上数
アルバム 二、七一〇、三〇五枚
シングル 二、七六五、七八七枚

●グランプリ・ニューアーティスト
D R E A M S C O M E T R U E
(ソニー・ミュージックエンタテイメント)
B'z
B'z (BMGビクター)
M Y L I T T L E L O V E R
(バップ)
正味売上数
シングル 二、二三三、九七七枚

●グランプリ・シングル賞
D R E A M S C O M E T R U E
(ソニー・ミュージックエンタテイメント)
H Jung le With t
H Jung le With t
「WOW WAR TONIGHT」
時には起こせよムーヴメント
正味売上枚数
シングル 二、二三三、九七七枚



グランプリ・ニュー・アーティスト賞
(邦楽) の MY LITTLE LOVER



グランプリ・シングル賞（邦楽）の
「LOVE LOVE LOVE」
DREAMS COME TRUE

◇クラシック部門（邦洋合同）
ト・フォン・カラヤン指揮ベルリ
ン・フィルハーモニー管弦楽団（ボ
リドール）
NOW JAZZ ソニー・ロリ
（エイベックス・ディー・ディー）
「LOVE LOVE LOVE」
D R E A M S C O M E T R U E
(ソニー・ミュージックエンタテイ
メント)

（BMGビクター）
「HELLO」福山雅治（BMGビ
クター）
「シーソーゲーム～勇敢な恋の歌～」
Mr. Children (バップ)
●グランプリ・アルバム賞
「LOOSE」B'z (BMGビクタ
ー)
正味売上数 二、八九三、六四四枚

ンズ他（東芝EMI）

◇インストゥルメンタル部門（邦洋
合同）

「ハイパー・ビート！」ダルフラー
(東芝EMI)

◇ボップス部門（男）

「DECADe」米米CLUB (ソ
ニーミュージックエンタテインメ
ント)

◇ボップス部門（女）

「dAnce to positi
ve」trf (エイベックス・ディ
ー・ディー)

◇ロック・フォーク部門（男）

「LOOSE」B'z (BMGビクタ
ー)

◇ロック・フォーク部門（女）

「evergreen」MY LI
TITLE LOVER (バップ)

◇歌謡曲・アイドル部門（男）

「S M A P 0 0 7」S M A P (ビク
ターエンタテインメント)

◇歌謡曲・アイドル部門（女）

「純情可憐乙女模様」内田有紀 (キ
ングレコード)

◇演歌部門（男）

「五木ひろし全曲集—酒尽尽」五木
ひろし (徳間ジャパンコミュニケーション
ショーズ)

◇演歌部門（女）

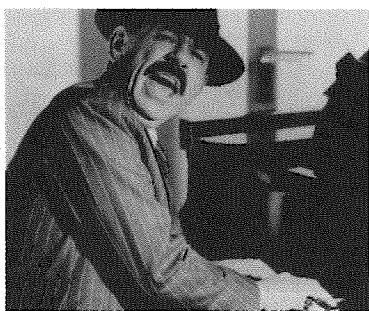
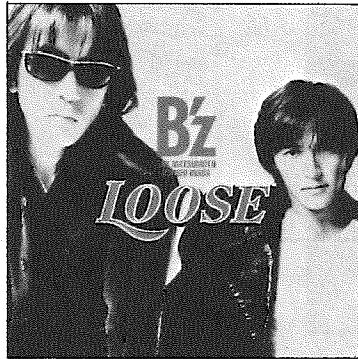
「Super Selectio
n」テレサ・テン (鄧麗君) (ト
ラスレコード)

◇アニメ・芸能部門

「マクロス7 Let's Fir
e!!」Fire Bomber (ビ
クターエンタテインメント)

◇純邦楽部門（男）

「吟詠 さくら草」日本コロムビア



●グランプリ・ニューアーティスト賞
(洋楽)のスキットマン・ジョン

洋樂

◎日本ゴールドディスク大賞

マライア・キャリー (ソニー・ミュ
ージックエンタテインメント)

正味売上数
シングル

アルバム 一、六四八、五四三枚
一九七、五九九枚

●グランプリ・ニューアーティスト
賞

スキットマン・ジョン (BMGビ
クターエンタテインメント)

正味売上数
シングル

アルバム 一、一〇〇、一七一枚
二九五、四一六枚

●グランプリ・シングル賞

「TO LOVE YOU MOR
E」セリース・ディオン with
クリス・ラードン

正味売上数
シングル

「DAY DREAM」マライア・キ
ャリー (ソニー・ミュージックエン
タテインメント)

●グランプリ・アルバム賞

「DAY DREAM」マライア・キ
ャリー (ソニー・ミュージックエン
タテインメント)



グランプリ・シングル賞 (洋楽)
「TO LOVE YOU MORE」
セリース・ディオン with クライ
グラー&カンパニー

●グランプリ・シングル賞 (洋楽)
「DAY DREAM」マライア・キ
ャリー (ソニー・ミュージックエン
タテインメント)

◇ロック・フォーク部門
「ジーズ・デイズ」ボン・ジョヴィ
(マー・キュリー・ミュージックエンタテインメント)

○ミュージック・ビデオ賞

「ボン・ジョヴィ／ライヴ・フロム・ロンドン／エンブリー・スタジアム 1995」ボン・ジョヴィ(マー・キュリー・ミュージックエンタテインメント)



グランプリ・アルバム賞(洋楽)の
「DAYDREAM」マライア・キャリー

第286回理事会・
第100回総会開催

レコード保護期間
遡及50年に

1996年2月23日正午より、東京港区キャピトル東急ホテルにおいて、当協会、第286回理事会、第100回総会が開催され、平成8年度の事業計画案、同予算案を審議し、原案通り承認されました。また、今総会において、役員の改選が行われ、以下の通り、次期役員(平成8年4月1日より)が選任されました。

また、その後新会長の選考が行われ、日本コロムビア株式会社社長、高野宏理事が満場一致で選任されました。

記

新会長
高野 宏 日本コロムビア株式会社
新理事
アレクサンダー・アブラモフ

マー・キュリー・ミュージックエンタテインメント

MCAビクター株式会社

日本レコード協会

岩田廣之
千葉卓男

事務局長

笠原壯夫
細川 健

新監事
株式会社ボリスター

当協会では、例年のとおり会員各社の協力を得て、「各社別専属アーティスト名簿」「各社別邦盤／洋盤レベル／一覧表」を作成いたしました。この資料をご希望の方は、広報室までご連絡下さい。

しかし、ワシントンで、現地時間2月9日に行われたクリントン大統領と橋本總理大臣の会談後に行われた記者会見席上、橋本首相は「日本は、諸先進国同様、レコードの保護期間を50年遡及する手当をすることになるだろう」との発言をし、どのようなスケジュールで今後の作業が展開していくかに関心が集まっています。

文化庁は橋本首相の意向を受け、著作権法の改正作業に入りと思われますが、今のところ、今秋の臨時国会に改正案を上程する見込みです。その際、国内のレコードについても、内外格差をなくす観点から、50年の遡及が実施されるのではないかと觀測されています。

アメリカ政府が、同国のレコード産業の訴えを容れて、日本政府に対してTRIPS協定実施に際しての「遡及効」の取り扱いが不十分だと主張していた問題は、2月9日、WTO提訴という形で新局面を迎えるが、この動きにEU(ヨーロッパ連合)も同調し、今後の動向が注目されていました。

しかし、ワシントンで、現地時間2月9日に行われたクリントン大統領と橋本總理大臣の会談後に行われた記者会見席上、橋本首相は「日本は、諸先進国同様、レコードの保護期間を50年遡及する手当をすることになるだろう」との発言をし、どのようなスケジュールで今後の作業が展開していくかに注目が集まっています。

これまで「CDプラス」の名称で呼ばれてきたエンハンスト音楽CD(ブルーブック)フォーマットの一層の普及をはかるため、その新たな商品名「CD EXTRA」を発表した。これに付随する「CD EXTRA」の新たな販売用ロゴも作成され、要請に応じて業界に配布される。

フリップス・ソニーフィリップス
「CD EXTRA」を発表

日本レコード協会ヒットチャートデータによるランキング

・平成8年1月度（95年12月21日～96年1月20日）のヒットチャートデータがまとまりました。これによる各ランクの5位までは次のとおりです。

順位	タイトル	アーティスト	発売元
■邦楽・洋楽合同シングル 5位			
1.	DEPARTURES	globe	(AVT)
2.	マイ フренд	ZARD	(BG)
3.	Chase the Chance	安室奈美恵	(AVT)
4.	TO LOVE YOU MORE	セリース・ディオン with クライズラー & カンバニー	(SME)
5.	GAME	L↔R	(PC)
■洋楽シングル 5位			
1.	TO LOVE YOU MORE	セリース・ディオン with クライズラー & カンバニー	(SME)
2.	青春の輝き／トップ・オブ・ザ・ワールド	カーベンターズ	(PO)
3.	ドゥビ・ドゥビ	ミー・アンド・マイ	(TO)
4.	バラダイス～愛のテーマ	TAKE 6	(WJ)
5.	スタック・ウイズ・ミー	グリーン・デイ	(WJ)
■邦楽・洋楽合同アルバム 5位			
1.	evergreen	MY LITTLE LOVER	(TF)
2.	家族	長渕 剛	(TO)
3.	BACK BEATS#1	大黒摩季	(BG)
4.	青春の輝き～ベスト・オブ・カーベンターズ	カーベンターズ	(PO)
5.	DANCE TRACKS VOL. 1	安室奈美恵	(TO)
■クラシックアルバム 5位			
1.	アダージョ：カラヤンII	ヘルベルト・フォン・カラヤン指揮／ベルリンPO	(PO)
2.	BOW WOW	オムニバス	(PO)
3.	アダージョ：カラヤン	ヘルベルト・フォン・カラヤン指揮／ウーンPO	(PO)
4.	狂気～	ロンドン・フィルハーモニック・オーケストラ	(MME)
5.	ピンク・フロイド・シンフォニック	オリジナル・サウンドトラック	(SME)
■洋楽アルバム 5位			
1.	青春の輝き～ベスト・オブ・カーベンターズ	カーベンターズ	(PO)
2.	ラヴストーリーズ・スペシャル・エディション	セリース・ディオン	(SME)
3.	スキヤットマンズ・ワールド	スキヤットマン・ジョン 他	(BV)
4.	ディナリーム	マライア・キャリー	(SME)
5.	ライ・トゥー・ミー	ポン・ジョヴィ	(MME)

1月度「ゴールド・アルバム」他認定作品

1月度のゴールド・アルバム他が次のとおり認定されました。

■アルバム(25作品)

● クワドラブル・プラチナ

十七歳の地図／尾崎 豊 (SME)
青春の輝き～ベスト・オブ・カーベンターズ／カーベンターズ (PO)

● トリプル・プラチナ

beauty and harmony／吉田美和 (SME)
勝負師(ギャンブラー)／シャ乱Q (BV)
BRAND NEW TOMORROW/trf (AVT)
ラヴ・ストーリーズ・スペシャル・エディション／セリース・ディオン (SME)
MAX 2／ダイアナ・キング他 (SME)

● ミリオン

Kind of Love／Mr. Children (TF)
● プラチナ

家族／長渕 剛 (TO)
Let Me Roll it ! /L↔R (PC)
30／奥田民生 (SME)
メイド・イン・ヘブン／クイーン (TO)
ザ・ブリッジ／エイス・オブ・ペイス (BV)
「ため息つかせて」オリジナル・サウンドトラック／ホイットニー・ヒューストン他 (BV)
ラフ・アンド・スマーズ／C.J. ルイス (MV)
グレイテスト・ヒッツ／ブルース・スピリングスティーン (SME)
アダージョ：カラヤン／ヘルベルト・フォン・カラヤン指揮／ウーン・フィル (PO)

● ゴールド

ボテンヒツ～シングル コレクション／スチャグラバー (SME)
NOW EX／シャンパー他 (TO)
メモリー・オブ・トゥリーズ／エンヤ (WJ)
ガール・パワーハーフ／シャンパー (TO)
クレイジー・セクシーカー／TLC (BV)
ダンスMAX／リセット・メンデンス 他 (SME)
ホールド・ミー、スリル・ミー、キス・ミー／グロリア・エステファン (SME)
OASIS／オアシス (SME)

■シングル(17作品)

● クワドラブル・プラチナ

青春の輝き／トップ・オブ・ザ・ワールド／カーベンターズ (PO)

● トリプル・プラチナ

ズルい女／シャ乱Q (BV)

DEPARTURES/globe (AVT)

● ミリオン

シングルベッド／シャ乱Q (BV)
Chase the Chance／安室奈美恵 (AVT)
TO LOVE YOU MORE／セリース・ディオン with クライズラー & カンバニー (SME)

● ダブル・プラチナ

Feel Like Dance/globe (AVT)

I BELIEVE／華原朋美 (PI)

● プラチナ

今夜はHearty Party／竹内まりや (EW)
愛すること／辛島美登里 (TO)

痛快ウキウキ通り／小沢健二 (TO)

keep yourself alive／華原朋美 (PI)

マイ フренд／ZARD (BG)

● ゴールド

風になって／TOKIO (SME)

深紫伝説／王様 (FUN)

残酷な天使のテーゼ/FLY ME TO THE MOON／高橋洋子・CLAIRES (K)

愛のために愛の中で／T-BOLAN (ZA)

*日本コロムビア(C)/ピクターエンタテインメント(V)/キングレコード(K)/ティク(TE)/ポリドール(PD)/東芝EMI(TO)/日本クラウン(CR)/徳間ジャパンコミュニケーションズ(TJC)/ソニー・ミュージックエンタテインメント(SME)/マーキュリー・ミュージックエンタテインメント(MME)/ボニーキャニオン(PC)/ワーナーミュージック・ジャパン(WJ)/アボロン(AP)/フォーライブレコード(FL)/バップ(VAP)/トーラスレコード(TA)/ポリストラ(PS)/アルファミュージック(AL)/キティエンターブラvais(KT)/ファンハウス(FUN)/イーストウエスト・ジャパン(EW)/BMGピクター(BV)/NECアベニュー(NA)/メルダック(ME)/TDKコア(TDK)/メディアモラス(MR)/トイ・ファクトリー(FT)/ソングハイ(BO)/ハイオニアLDC(PI)/MCAピクター(MV)/ロックイットレコード(RO)/エイベックス・ディスク(ART)/ヴァインレコード(ZA)/ルームフレーズ(BM)/ビーグラムレコード(BG)/ワン・アップ・ミュージック(EP)

世界の話題

IFPI、日本の著作権保護に対するECの要求を歓迎

IFPI(国際レコード産業連盟)は、ヨーロッパ委員会(EC)が、日本に対して、WTO規則に従ってレコードの著作権を50年間保護するよう要求した2月9日の正式発表を歓迎しています。

WTO規則は、WTO加盟国が過去50年内に製作されたレコードの完全な著作権保護を与えることを条件としています。しかし、今のところ、日本は、1971年以降に製作されたレコードの保護しか認めていません。

それは、ビートルズやローリング・ストーンズのようなアーティストの国際的なレコード会社が製作した1971年より前のレコードが、現在保護の対象ではなく、レコード会社の許諾を得ずにコピー、販売ができるということを意味しています。

EU委員長のレオン・ブリッタン卿の行動は、日本のレコード市場の歪みを取り除くための良好な基礎を築くことを目的としています。WTOの場で協議を求めていたアメリカの意図は、1996年1月1日に施行されたWTO著作権規則を完全に実行するために、世界貿易共同体内で重要性を増大することで、これは歓迎すべきサインでもあります。

IFPI事務総長のニコラス・ガーネットは、「日本は、1994年の全世界の国別売り上げの17%を占め、60億ドルの売り上げを誇る世界第2位のレコード市場である。日本が、業界で重要な意味を持つ国としてWTOの知的財産規則の実行

を先導することと、義務条項の解釈を国際基準に合致させることが極めて重要です。本日の発表は、ヨーロッパとアメリカの基準が完全に合致しているを明確にしました。

新サービスへの放送規則適用問題

国境のないTVのEU指令の改正により、この種の新サービスが放送規則の適用対象になるならば、将来の欧州電子市場の経済的潜在性は、大きな打撃を受けるでしょう。

IFPIは、欧州議会による国境のないTVの指令に対する改正案の重大な投票に先立ち、警告を発するため、企業と産業団体で構成される全欧州連合に参加しました。この連合には、娯楽、メディア、出版、公告、ソフト、情報技術産業など幅広い分野を代表する40の会員が含まれています。

今回の改正は新サービスをカバーするよう放送規則を広げようとするものです。そこで、同連合は、このような動きが、投資や、新サービスによる雇用創出の潜在可能性と欧州情報社会を弱めることになるとして、欧州議会の各メンバーに警告しました。

共同声明はまた、昨年ECによって提案された指令の改正と、政治的合意に基づいて閣僚評議会が表明したECに対する支持を、直接否定するものです。その結果、委員会と評議会は、新サービスが指令から外されることを決定しました。テレコミュニケーション担当のEUの委員は、指令の範疇に新サービスを含めることが危険である

ことを警告する意見書を、議会に提出しました。

マルチメディアと称される新サービスは、欧州の劇的市場成長と雇用の潜在可能性を有しています。ECは、マルチメディア製品市場は、今後4年間、少なくとも毎年16%ずつ伸びると推測しています。この潜在可能性を破壊する確実な方法の一つは、新サービスの市場発展の機会があるのに、市場が成熟する前に、放送規則を課すことです。

連合は、共同声明の中で、新サービスに放送規則を適用した場合の問題点を、以下のとおり述べています。

一国内レベルでの許諾制度の適用が、欧州内の新サービスの国際的競争力を脅かす。

一規制の少ない法律が適用された場合、サービス開発をもくろむEU外の投資家を助長する。一予め予定された番組、狭い周波数帯域、受動的消費者への同時送信という運営が行われている放送と、双方向性と消費者の選択によって運営される新しいサービスの間の、固有の技術的相違を失わせることになる。

一海賊盤と戦い、セーフガードに投資するサービス提供者にとって、極めて重要な知的財産の保護が危機に晒される。

一新聞とビデオの間の頒布形式の相違に受け入れ難い差別を招く。これを避けるために、情報と娯楽製品には、それが印刷されたものであっても、オンラインでの頒布又は店内での頒布であっても、同一の法律が適用されるべきである。

会議メモ(主なもの)

(2月1日～2月29日)

- 2・2 技術委員会
- 2・5 GD審査部会
- 2・6 法制委員会
- 2・7 音楽ギフトカード委員会
- 2・7 営業部会
- 2・8 GD幹事会・演出部会

- 2・9 レコード制作基準倫理委員会
- 2・13 再販プロジェクト
- 2・14 著作権部会
- 2・14 JASRAC委員会
- 2・14 FMフォーラム実行委員会
- 2・15 JASRAC委員会
- 2・20 宣伝部会
- 2・21 業務委員会

- 2・21 二次使用料委員会
- 2・23 ビデオ部会
- 2・23 理事会・総会
- 2・27 情報システム部会
- 2・28 二次使用料委員会
- 2・28 洋楽宣伝専門部会
- 2・28 労政部会
- 2・28 GD幹事会・演出部会
- 2・29 JASRAC委員会

1996年 1月レコード生産実績

数量：千枚・巻

単位

金額：百万円

表1. オーディオディスク

	1月 実績						1996年(1月～1月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
C	邦 洋 計	11,075 317 11,392	44 1 45	101 60 99	6,730 141 6,872	24 0 24	99 90 99	11,075 317 11,392	44 1 45	101 60 99	6,730 141 6,872	24 0 24
	邦 洋 計	8,217 5,663 13,880	32 22 55	85 87 86	13,457 8,180 21,637	47 29 76	82 83 82	8,217 5,663 13,880	32 22 55	85 87 86	13,457 8,180 21,637	47 29 76
	邦 洋 計	19,292 5,979 25,271	76 24 100	93 85 91	20,187 8,322 28,509	71 29 100	87 83 86	19,292 5,979 25,271	76 24 100	93 85 91	20,187 8,322 28,509	71 29 100
D	邦 洋 計	10 3 12	0 0 0	323 9 39	15 4 18	0 0 0	297 6 28	10 3 12	0 0 0	323 9 39	15 4 18	0 0 0
	邦 洋 計	19,302 5,982 25,284	76 24 100	93 85 91	20,202 8,325 28,527	71 29 100	87 82 86	19,302 5,982 25,284	76 24 100	93 85 91	20,202 8,325 28,527	71 29 100
	合 計											

表2. オーディオテープ

	1月 実績						1996年(1月～1月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
カセット	邦 洋 計	1,608 10 1,618	99 1 100	83 26 82	1,346 12 1,359	99 1 100	88 34 87	1,608 10 1,618	99 1 100	83 26 82	1,346 12 1,359	99 1 100
	カートリッジ	邦 洋	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	合 計	邦 洋 計	1,608 10 1,618	99 1 100	1,346 12 1,359	99 1 100	88 34 87	1,608 10 1,618	99 1 100	83 26 82	1,346 12 1,359	99 1 100

表3. 複合型CD(CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

	1月 実績						1996年(1月～1月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦盤	邦 洋 計	5,754 17 5,771	100 0 100	245 490 245	1,508 63 1,572	96 4 100	109 479 112	5,754 17 5,771	100 0 100	245 490 245	1,508 63 1,572	96 4 100
	合 計											

表4. ビデオレコード

	1月 実績						1996年(1月～1月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
ディスク	邦 洋 計	902 1,494 2,396	38 62 100	82 106 95	2,358 4,846 7,204	33 67 100	67 81 76	902 1,494 2,396	38 62 100	82 106 95	2,358 4,846 7,204	33 67 100
	合 計											

表5. オーディオ/ビデオ/AV複合型レコード合計

	1月 実績						1996年(1月～1月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	オーディオ 複合型CD ビデオ	26,901 5,771 2,396	77 16 7	90 245 95	29,886 1,572 7,204	77 4 19	86 112 76	26,901 5,771 2,396	77 16 100	90 245 95	29,886 1,572 7,204	77 4 19
	合 計											

備考 1. 本年実績は、会員会社「30社」の集計である。

2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

1995年1~12月新譜数

1995年(平成7年)の1~12月に発売された新譜数を集計し、その構成比率を図示しました。

図1 オーディオレコード新譜数構成比

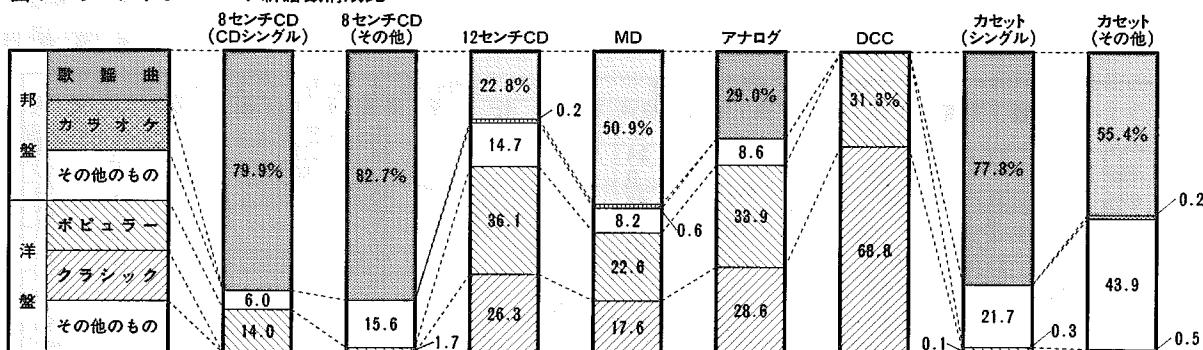


表1 オーディオレコード/複合型レコード(CD-G・CD-Iなど)新譜数

単位: 枚(巻)

種類	8センチCD		12センチCD		M	D	アナログ	DCC	カセット		複合型		合計
	CDシングル	その他	CDシングル	その他					シングル	その他	CD-G	その他	
邦盤	歌謡曲	121	340	670	0	0	0	0	454	604	7	0	2,196
	ポップス歌謡曲	218	280	658	7	11	0	0	69	86	0	1	1,330
	ニューミュージック	789	357	2,252	74	60	0	0	14	44	0	15	3,605
	小計	1,128	977	3,580	81	71	0	0	537	734	7	16	7,131
	軽音楽	8	2	492	4	3	0	4	38	0	9	560	
	民謡・純邦楽	14	45	131	0	2	0	0	121	119	0	0	432
	教育・教材・童謡・童話	2	23	274	1	0	0	0	11	163	0	6	480
	アニメーション	60	111	721	1	0	0	0	14	86	0	34	1,027
	クラシック	0	0	364	7	16	0	0	0	22	0	0	409
	カラオケ	0	0	38	1	0	0	0	0	2	322	527	890
洋盤	その他の	0	3	324	0	0	0	0	0	154	0	121	602
	邦盤計	1,212	1,161	5,924	95	92	0	0	687	1,318	329	713	11,531
	(84)	(114)	(97)	(83)	(184)	(—)	(87)	(100)	(64)	(153)	(97)		
	ロック・ディスコ	124	8	3,257	24	11	14	0	0	0	0	2	3,440
	ジャズ・フュージョン	3	0	1,074	1	51	3	0	0	0	0	0	1,132
盤	ポピュラーソング	64	8	871	7	1	3	2	0	0	0	3	959
	映画音楽	1	1	241	3	0	0	0	5	0	0	0	251
	その他の	6	3	227	1	20	0	0	0	1	0	0	258
	小計	198	20	5,670	36	83	20	2	6	0	0	5	6,040
	クラシック	0	0	4,128	28	70	44	1	1	0	15	4,287	
盤	その他の	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	33
	洋盤計	199	20	9,798	64	153	64	3	7	0	52	10,360	
	(80)	(39)	(104)	(103)	(74)	(100)	(100)	(23)	(—)	(1,300)	(103)		
合計		1,411	1,181	15,722	159	245	64	690	1,325	329	765	21,891	
(83)		(110)	(101)	(90)	(95)	(98)	(87)	(98)	(62)	(163)	(100)		

備考:()内は対前年比。

図2 ビデオレコード新譜数構成比

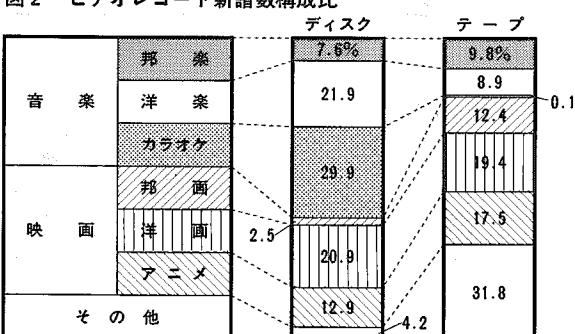


表2 ビデオレコード新譜数

単位: 枚(巻)

種類	ディスク	テープ	合計
音楽	邦楽	162	292
	洋楽	465	267
	カラオケ	635	4
映画	邦画	54	424
	洋画	445	581
	アニメ	275	524
その他		89	1,041
計		2,125	5,115
	(88)	(109)	(99)

備考:()内は対前年比。